

# パートナー、開発者、モバイル・アプリ、クラウド・サービスに対してAPIをセキュアに提供する、CA API Management



## ビジネスに不可欠な要件

企業がデータやアプリケーションをパートナーや開発者、モバイル・アプリやクラウド・サービスに対して公開するケースはますます増えています。APIは、Web、モバイル・デバイス、SOA (Service Oriented Architecture)、クラウドに情報資産を公開するための標準化された方法を提供します。

とはいえ、安全で信頼性とコスト効率の高い方法でAPI情報を共有するには、セキュリティ、性能管理、データ・アダプテーションといった重要課題への取り組みが必要です。CA API ManagementのAPI Security & Management Suiteは、このような課題への取り組みを簡便化します。

API Security & Management Suiteは、バックエンドのインテグレーション、モバイルへの最適化、クラウドのオーケストレーション、開発者の管理を目的とした高度な機能を統合し、企業におけるAPI管理のあらゆる課題に対応する、独自の機能を備えています。



開発者コミュニティ



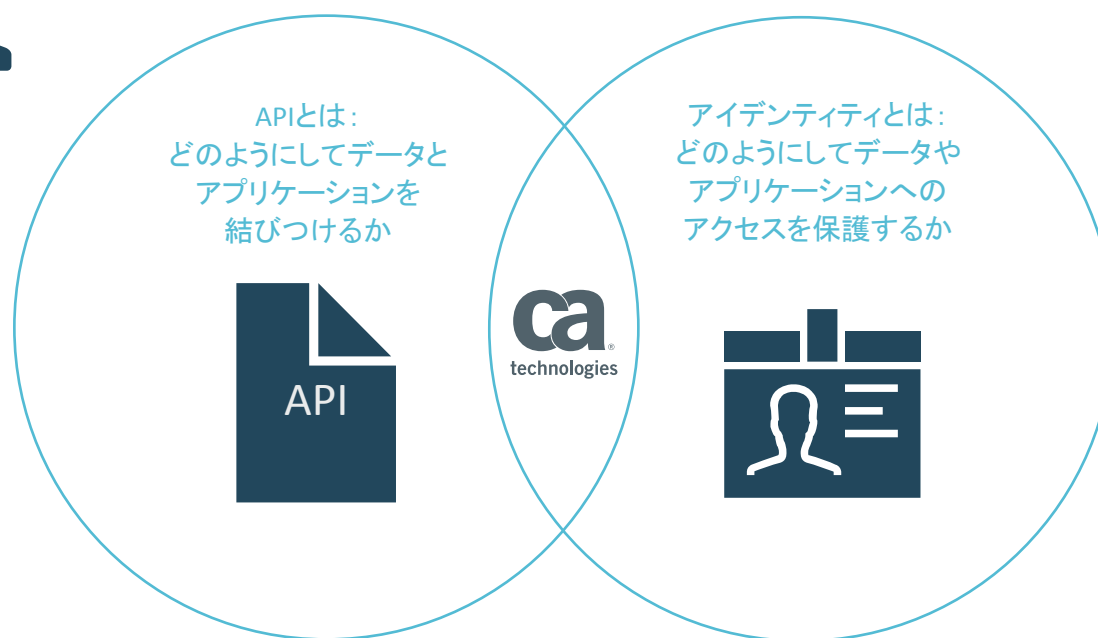
顧客



パートナー / 部門



従業員 / 受託業者



デスクトップ / Web



モバイル / IoT



クラウド・サービス



オンプレミス



## ビジネスにおける成果

- 社内資産をセキュアに一元管理
- APIの可用性と応答性を維持するためにトラフィックの優先順位を決定
- API機能のサブセット/スーパーセットを含むAPIを作成
- 新旧のアプリケーション/データを相互に変換

左の図は、CAのセキュリティ・ソリューションによるアプローチを示しています。このアプローチにより達成可能なビジネス・バリューについては、裏面の例をご覧ください。年間約180万ドルもの削減につながるアプローチの主要メリットについて、詳しく説明しています。



## ビジネスをセキュアに実現し保護する、CA API Managementソリューション

- **API Security & Management Suite** – 最高レベルのデータ・セキュリティおよびIT効率性の基準を維持しながら、情報資産をWeb、モバイル、クラウドで再利用できるように公開
- **Developer Access** – 社内外の開発者によるAPIの活用を促進
- **Mobile Access** – 企業とモバイル・アプリケーション、スマート・デバイスをセキュアに接続
- **Partner Access** – 組織の境界を超えて情報やサービスを共有
- **Cloud Access** – SaaSアプリケーションやクラウド・インフラストラクチャの導入を妨げる障壁を排除



# ビジネス・バリューの試算例

CA API Management ソリューションがもたらすメリットは、さまざまなメリット・シナリオに沿って定量化できます。以下の表では、評価の対象として一般的なソリューション領域を想定し、代表的なシナリオを示しています。



ビジネス・バリュー・プロポジション	ビジネス・バリュー・イネーブラー	具体的な評価項目	ソリューション領域	効果の範囲 <sup>1</sup>	対象となる主なリソース	リソースの平均的な値 <sup>2</sup>	予測削減額 <sup>3</sup> /年
収益を創出するアプリケーションの商品化をスピードアップ	バックエンドのインテグレーション、モバイルへの最適化、クラウドのオーケストレーション、開発者の管理を目的とした高度な機能により、収益を創出するアプリケーションの市場投入を早期化	新規アプリケーションの開発期間短縮による収益の増大	API Management	45～55%	収益	\$800,000 40日 \$20,000/日	\$400,000
脆弱性の悪用を減らすことで費用を削減	システムの多大な損害やダウンタイムをもたらす顧客の減少や法定費用の発生につながる悪用を防ぐために、比類のないセキュリティ機能を提供	脆弱性の悪用を減らすことによるコスト削減	API Management	30～50%	事業運営	\$750,000	\$300,000
ビジネス・サービス可用性の向上による収益への影響の低減	ミッション・クリティカルなアプリケーション・インフラストラクチャ・リソースのパフォーマンスと可用性をITチームが効果的に管理することで収益源を確保しやすくする	収益の損失に対する保護	API Management	5～15%	収益	\$3,000,000	\$300,000
サービス・プロバイダのリソース・コストを削減	リソース集約型のタスクをアプリケーションからLayer 7 Gatewayへ委任することにより、リソースを解放	サービス・プロバイダのリソースに要するコストの回避	API Management	30～50%	プロバイダコスト	\$700,000	\$280,000
API管理ソリューションからの移行によりソフトウェア・メンテナンス費用を削減	IT部門による専用/旧型ツールの統廃合→コスト削減の実現を支援	ソフトウェア・コストの削減	API Management	90～100%	ソフトウェア	\$250,000	\$237,500
内部アプリケーション・エンドユーザの生産性を向上	優れたパフォーマンス、拡張性、信頼性、可用性が作り込まれたGatewaysにより、エンドユーザのアップタイムを向上	内部エンドユーザの労働コスト削減	API Management	30～40%	エンドユーザ	\$480,000	\$168,000
開発スタッフの生産性向上	"configure/not-code"アプローチを実現し、生産性を向上させ、FTEリソースを解放して他のタスクへ割り当て	内部開発者の労働コスト削減	API Management	30～40%	開発者	\$350,000	\$122,500
仮想化によるコスト削減	仮想アプライアンス・フォーム・ファクタの使用により、CA Layer 7を支えるハードウェア・インフラストラクチャのコストを削減	ハードウェア・コストの削減	API Management	20～30%	ハードウェア	\$100,000	\$25,000

この表では、CA API Managementの**主要メリット**に焦点を絞っています。個々のソリューション・コンポーネントについては、CA Technologiesの担当者にお問い合わせください。CA Business Value Analysis Teamと連携し、このソリューションに関するその他のROIビジネス・ケース例をより詳しくご案内いたします。このチームはCAのお客様と連携し、前提条件および環境固有のメトリックの包括的なリストを作成して分析を行い、予測に基づいてカスタマイズされたビジネス・ケースを構築します。



- 1 上記の「効果の範囲」は、特定のベンチマーク・データの分析により得られた推定値です。このベンチマーク・データは、業界アナリストが発表した情報、専門家へのインタビュー、および以前の予測分析で得た実験データから導出したデータを集約したものです。
- 2 「リソースの平均的な値」列は、CA Business Value Analysis Teamが実施したビジネス・ケースの分析で得たリソースの値から算出したリソースの値の代表値を示しています。
- 3 「予想削減額」列は、「リソースの平均的な値」がこの表の値に類似している組織の場合の代表的な結果を示しています。実際の計算には、追加のパラメータが含まれることがあります。このフィールドの値に関する詳細なメリットの計算結果を示すプレゼンテーションについては、CA Technologiesの担当者にお問い合わせください。なお、上記の表に示した値は達成可能な成果を保証するものではなく、現在のインフラストラクチャ、人員、およびプロセスによって異なり、また、CAソリューションが適切かつ効果的に実装、導入、および使用されているかどうかによって異なります。